

## Bali バリ島 芸術、文化、伝統の島

### 神々が棲む南国の島

バリ島はインドネシア、ジャワ島の東隣にある島。古くからリゾート地として開発されたことでも知られており、日本人をはじめ世界中から観光客が集まります。美しいビーチや山々、そして引き込まれるような神秘的な雰囲気を持つ寺院など、訪れたい観光スポットがたくさんあります。



### コンセプトは「ボランティア」と「文化体験」

バリ島は家族や自分の生まれ育った地域社会を大事にし、人間としての清い心を持ち続けるためのイベント（お祭り）が頻繁に行われています。文化や芸術も人々の生活の一部となっています。ボランティア活動を通して、そんな深いバリ島の良さを知って頂くことを目的として企画しています。

### 言葉は？

公用語はインドネシア語。滞在中、日本語でサポートできる現地コーディネーターがいます。観光地では英語や日本語が通じるところが多いですが、観光地以外ではインドネシア語しか通じないことも。ボランティア活動中は語学力は必要ありません。英語が通じる施設もありますが、ジェスチャーや現地の言葉を使って、積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢が必要となります。自己紹介や挨拶など最低限のインドネシア語を覚えていくと良いでしょう。

### ボランティア活動だけじゃない

世界的に観光地として有名なバリ島。せっかくバリ島へ行くのだから、プログラムの合間を活用して、バリ島ならではの観光も充実させましょう。ダイビング、ラフティング、マリンスポーツ、寺院訪問、バリ島以外の島への訪問、お祭りへの参加、ヨガ、バリ舞踊教室、バリ絵画体験などなど・・・様々なオプションツアーがあります。

文化体験も楽しめます。グループ活動のプログラムではアタのついでに工芸体験、バリ舞踊鑑賞、バリ料理教室、バリ伝統衣装試着を組み入れたものや現地お正月を体験するものもあります。

どのプログラムも、バリ島のことを知るために1日をかけてオリエンテーションと現地観光を行う日があります。サンプルスケジュールなど詳しくはwebをご覧ください。



## Bali バリ島 ボランティア活動先

### 幼稚園の訪問と異文化交流

バリ島の教育の原点。歌、運動などの他にバリ舞踊のカリキュラムが組み込まれている点はバリ島ならではです。幼稚園はオープンな雰囲気、外で親が授業を終わるのを待っていたり、一緒に入って遊んだりするのも平気です。1クラスの人数はだいたい20~30名程度です。時間は朝8~10時頃までの2時間が基本で、日曜日、現地祝祭日は休園。休憩時間や放課後には利用して、元気いっぱいの子供たちと沢山異文化交流をしてください。参加する方には何か用意していただけたらよいでしょう。参加頂くプログラムによっては日本語を教えることもできます。



### 孤児院で子供たちのサポート

孤児院はいくつかあります。デンパサール郊外にある孤児院では、100名以上の子供たちがスクールマスターと一緒に暮らしています。子供たちの背景は家庭の経済的事情、親がいないなど様々です。

就学年齢の子供たちは学校へ行きます。バリ島の学校は午前と午後の二部制をとっているところが多いので、孤児院には必ず子供たちがいます。学校では主要な教科だけでなく、専門知識としてIT、美容、調理に関わる技術も学んでいるそうです。



夜には自習時間が設けられていますので、彼らの勉強をみてあげたり、日本語や英語を学んでいる子供たちがいるため、

## Bali バリ島 ボランティア活動先

それら言語を教えることもできます。その他タイミングによっては掃除、配膳のお手伝い、畑仕事、DIYなど孤児院側のリクエストに応じて活動頂くこともあります。子供たちはとても人懐っこく、子供たちの方から歩み寄ってきてくれ、バリ舞踊を教えてくれたり、ゲームやサッカーなどに誘ってくれたりもします。参加頂くプログラムによっては、日本語教室を開催したり、おやつ作りを実施しています。

### 日本語ボランティア

幼稚園、日本語教室、孤児院などでの活動。不定期開催のものもあります。活動先は参加頂くプログラムにより変わります。

学習者の背景は将来日本へ留学、就職したい人、今の仕事で日本語のスキルが必要な人など様々です。活動内容は授業のアシスタントだけでなく、皆さん自身が授業をしていただくこともあります。授業内容を事前に計画、ご準備頂き、身近な日本文化を紹介してください。



### 聴覚障がい者施設

1983年に9人の障害を持った子どもたちから発足されました。障害を持った孤児を受け入れるという独特な体制。スクールマスター夫婦の運営のもと、約40名の子供たちが暮らしています。土日祝日は自宅へ帰る子供たちもいます。



近くには学校があります(ろう学校のような教育機関)。学校の授業は、午前と午後の二部制をとっており、午前の授業



## Bali バリ島 ボランティア活動先

が終わった子供たちは、寮へ戻りご飯を食べます。そして入れ替わりで別の子供たちが学校へ行きます。施設では絵画、織物、職業訓練なども行っています。

### 身体障がい者施設

子供から大人まで数十名と一緒に暮らしています。ここで暮らしている人達もいますが、通ってくる人たちもいます。生活していくための職業訓練も行われており、施設内には、パソコン、音楽、英語を学習するための教室やジムなどがあります。また、小物や絵画なども作っており、売り物としてショーケースにならんでいます。  
※滞在先から少し離れているため、スタッフが送迎を行ってくれます。別途交通費が必要。



### バリヒन्दウー教寺院でお祈り体験&ゴミ拾い

バリ島に住む多くの方々信仰しているバリヒन्दウー教。生活の基盤になっており、毎日どこかでお祭り、そしてお祈りをしている・・・それがバリ島です。

バリヒन्दウー教寺院を訪れ、バリ島の独自文化を学びながらお祈り体験をさせていただきます。お祈り際にはお供え物を準備しますが、お祈りが終わるとお供え物などが寺院内に散乱しています。寺院の僧侶が掃除をすることになっていますが、皆さんで掃除のお手伝いします。



## Bali バリ島 ボランティア活動先

### 特別支援学校

午前中は障がい児を持つ子供たち、午後は貧困などの子供たちが通う学校があります。子どもたちの自立を支援するカリキュラムをはじめ、体操、語学など授業を行っています。また学校内ではエコな活動に力を入れていたり、食育も実践しています。場所はウブド郊外。学校が用意して下さる3食付きのバリ式ホームステイに滞在しながらの活動です。



※バリ島のボランティアプログラムは活動先ごとについていくつかあります。詳細はWEBをご覧ください。

## Bali バリ島 ならではの滞在先

滞在先は参加されるプログラムによって変わります。人気のウブドでバリ式ホームステイ、一般家庭でホームステイ、孤児院住み込み、ホテルです。例えばホームステイ滞在では、単なる観光旅行では経験の出来ないバリの人々の文化や生活を体験することができます。食事は滞在先により変わり、朝食付き、または3食付きのどちらか。





## Bali バリ島 せっかくだから観光も

バリ島には観光したい場所が本当にたくさんあります。ビーチはもちろん、自然を楽しむために棚田やアグン山キンタマーニ高原などへ出かけましょう。ヒンドゥー教の寺院巡りやバリダンスも是非見てください。文化、芸術、観光、リゾート等魅力あふれる場所がバリ島です。



棚田をみながらカフェや食事などゆっくり時間を過ごしてください。



バリ舞踊で奏でられる伝統楽器ガムランの音は、まるで金色の粒々が、激流のように、渦を巻きながら、空気を震わせながら、その空間を満たしていきます。

その音の流れと振動が身体中を震わせ、身体の中でエネルギーが渦巻き、チャクラがまわりはじめるという感じです。身体が動き出し、まるで連れて行かれるような感覚になることもあります。(バリダンスを練習した方のブログより)

### ガムランボールって？

いま人気のガムランボール、鈴になっていて、綺麗な音色がする銀製品、伝統的楽器「ガムラン」と同じ材料を使い、その音色を真鍮のボールに封じ込め再現させたのがガムランボールです。一つ安いので1000円から、おしゃれなものは3000円など、大事な人へのおみやげになる「神秘的なパワーを呼び起こす」お守りです。工房でボールづくりを見ることができます。



たくさんのバリ感想文 [GOOGLE 検索](#) → [CEC バリ参加者レポート](#) で検索ください。

## Java ジャワ島 学生、世界遺産の街、ジョグジャカルタ

### インドネシアの古都・ジョグジャ

インドネシアの首都ジャカルタがあるジャワ島。「ジョグジャ」と呼ばれるジョグジャカルタは中部に位置し、かつて王国として栄えました。古い歴史、独自の文化を培ってきた、日本でいう京都のような場所です。首都ジャカルタとジョグジャカルタは違う都市ですので、お間違いないように。

### 学生の街

ジョグジャには大小様々な大学があり、インドネシアの三大大学としてその名があがるガジャマダ大学もあります。日本語学科がある総合大学で、多くの学生が日本語を学び、また日本からも留学生もきているそうです。

インドネシアは日本語学習者が多い国の1つ。日本語を学ぶ学生さんたちの学習サポートをしたり、一緒にご飯を食べに行ったりして交流してみたいかでしょうか。

### 世界遺産の街

ジョグジャには世界遺産ポロブドゥール寺院の遺跡があります。イスラム教が多くを占めるジャワ島で、緑生い茂る中にあらわれる世界最大級の階段ピラミッド状の仏教遺跡。壁には釈迦の生涯をはじめ仏教に関することが刻まれる精緻なレリーフ、そして鎮座するブッダが印象的です。



「一生に一度は行ってみたい場所」としてその名があがることも。同じようなかたちをした仏教遺跡は世界中どこにもないそうです。まだまだ謎が多いと言われるこの遺跡をはじめ、プランバンナ遺跡、ジョグジャのことを知って頂けるような市内観光へ滞在期間中にお連れ致します。

ポロブドゥール遺跡を登ると、天気の良い日には、ジャングルの向こうにムラピ山やムルバブ山が望めます。中でも夜明けには神秘的、そして幻想的な風景が広がります。

まさに不思議なパワーを感じるところ。朝陽鑑賞へ行ってみてください。





## Java ジャワ島 ボランティア活動先

### 日本語教室

学生の街であるジョグジャだからこそ、多くの大学生が通う日本語教室。塾のような感じです。日本への留学、仕事などそれぞれの目標をもって日本語の学習をしています。定期的にスポーツ、料理会などのイベントも開催しているので、タイミングが合えば一緒に楽しみましょう。日本人だからできる学習サポートや皆さんの身近な「本当の日本」を紹介したりして交流して下さい。生徒さんにお勧めの食事の場所、スポットなどを教えてもらうのも良いでしょう。



### 孤児院

中学生から大学生くらいの子供たちが約 20 名。十分な教育が受けられない、貧困、親の離婚など様々な事情からここで暮らしています。アニメ、ファッションやお化粧品、食べ物などの日本文化に興味のある子どもたちも多く、皆さんの訪問を楽しみにしてくれています。子どもたちは学校へ行っていますので、活動は午後になります。子どもたちの将来の糧になるような異文化交流をして下さい。



宗教上の理由から料理を振舞う場合は、材料に注意します。現地コーディネーターにアドバイスをもらいながらの現地調達スムーズ。子どもたちと一緒に作れる、そんな料理が良いかも知れません。開催した茶道教室では、「抹茶は苦かった」と笑いながら話す子供たち。日本を知ってもらう一体験となりました。

## Java ジャワ島 参加者の声

1) 最終日はお好み焼きパーティーに参加して、手作りソースの美味しさに感激しました。(ハル用に手作りしたそうです) 孤児院も日本語教室でも、Facebook など交換して、たくさん友人が出来ました。両方で、「かるた大会」は大盛り上がりでした。日本語教室では「オヤジギャグかるた」というかるたがあり、面白かったです。

2) わたしが入ったクラスは学び初めて 1 ヶ月半とのことでしたが、クラスの中のレベルにかなりの差がありました。他のボランティアさんが用意したシールを使って名札をつけ、名前を呼んで質問したりしたのは良かったと思います。平仮名の書き順、時間などゆっくり丁寧に分かりやすい発音できるように気を付けました。人に教えるのは慣れていないのでけっこう大変なでしたが、とてもよい経験になりました。今度日本語のボランティアに行くときは少し勉強して行くと思います。また、授業後は用意して下さった食事をご馳走になりました。

## Java ジャワ島 滞在先はホテル

ジョグジャ市内にある現地のビジネスホテルでの滞在。朝食付き。日本語教室からは徒歩圏内で、周辺にはスーパー、食堂などがあり便利な場所です。グループ活動などで同時参加者がいる場合は 1 部屋を 2 名程度でシェアが基本です。



## Java ジャワ島 サンプルスケジュール(現地 5 泊)

1 日目 (月)	現地到着。お昼頃までに到着される方は日本語教室、孤児院へ挨拶。ホテルへ。
2 日目 (火)	午前：市内観光 午後：孤児院、日本語教室
3 日目 (水)	午前：自由行動 午後：日本語教室
4 日目 (木)	午前：市内観光 午後：孤児院、日本語教室
5 日目 (金)	終日：世界遺産ポロブドゥール遺跡、プランバラン遺跡を観光
6 日目 (土)	自由行動、飛行機の時間にあわせて空港へ。便によっては翌日の帰国です。

\*観光の交通費は含まれています。観光にかかる入園料、体験料は自己負担です(目安：1 回 150~1500 円程度)。



## Java ジャワ島 ジョグジャカルタのあれこれ

現地コーディネーターは日本語 OK



滞在中のサポートをしてくださるフィットリさん（写真の真ん中に座っている女性）。大学は日本語学科出身、卒論テーマは「ふりかけ」について、日本語の読み書きもできるなど、日本についてよく学ばれています。英語も話せます。困ったことがあれば何でも相談してください。

夏休みなど、参加者が多い時期はフィットリさん手配のスタッフの方もお手伝いしてさせていただきます。

### 観光地としての魅力

ジョグジャの魅力は世界遺産ポロブドゥール遺跡だけではありません。滞在中には市内観光の日もありますので、ジョグジャを楽しんで下さい。

例えば、地元の人も訪れる市場や日本の大手うどんチェーンやスタバなどがはっているショッピングモールが並ぶマリオボロ通り、ジャワ文化を知る博物館、最高級コーヒーとして知られるジャコウネコのコーヒーショップ、伝統のバティック制作体験、スリル満点のムラピ山ジープツアーなど多くのことが楽しめる場所でもあります。



バティック (Batik) とは、ジャワ島などで行われているろうけつ染をしたもののこと。伝統のある更紗です。オリジナルのハンカチ作りを体験。まずはデザインと色を選び、下書きにそってろうをたらしていきます。名前も入れてみましょう。そして、独自の染料で色をつけるなどの過程を経て、自分だけのハンカチの出来上がり。素敵な旅の記念品になりますよ。

インドネシア（バリ島、ジョグジャ）でのプログラムへのお申込み方法、参加条件、参加時期、参加レポートなど詳しくは WEB をご覧ください。→

[CEC バリ](#)

[CEC ジョグジャ](#)